

2-3 共同研究等

2-3-1 共同研究

平成10年度に実施した共同研究は、次のとおりである。

研究課題 (期間)	概要	共同研究等の相手方	担当部
学校用木製机・イスの 開発 (H10.6.26~H11. 3.31)	高さ可変式の机・イスのデザイン設計 及び試作、製品性能試験を行い、商品 化し、脚の伸縮構造について特許を出 願した。	山佐木材(株)	デザイン・ 工芸部
微粒シラスバルーンを 用いる高級軽量セラミ ック製品の製造技術に 関する研究 (H10.9.10 ~H11.3.31)	微粒シラスバルーンと陶磁器原料を複 合化してダウンライトの試作品を作製 し、従来のアルミ製品と比較した熱的 特性について評価・検討を行った。	国分電機(株)	デザイン・ 工芸部 素材開発部
塗装技術に関する研究 (H10.8.21~H11.3.31)	塗装技術に関して情報交換を行った。	(株)トヨタ車体研究所	素材開発部
木造建築物の屋外暴露 試験 (H10.6.26~H11. 3.31)	木造建築物とそれと同じ工程で作製し た手板試験片の両方による屋外暴露試 験を行い、塗料、施工部位、施工法の 違いによる劣化の差を調べた。	山佐木材(株)	素材開発部
ダウンライト用インバ ータの研究開発	電源高調波電流規制に適合したインバ ータ回路の試作・評価を行った。	国分電機(株)	電子部
雨量測定システムの研 究	船舶用として広く使用されているファ ンビームレーダとパソコンを応用した 雨量測定技術について研究している。	鹿児島大学工学部、水 産学部	電子部
電子機器の誤動作対策 支援システム実用化研 究 (H10.4.1~H10.6.3 0)	当センターで開発し、特許申請中の、 「電子機器の誤動作対策支援システム」 を実用化するに当たり、自動化を進め るとともに試験体へ加える電磁波のバ リエーションを増やすため、電磁波の 発生源の検討及び新型プロダクトの試 作・評価などを行った。	(株)ノイズ研究所	電子部
スギ構造用LVL材の 住宅部材利用化研究 (H 10.5.1~H11.3.31)	スギ構造用LVLに適した工法の研究 を行い、スギ構造用LVLを用いた構 造体の性能評価を行った。	輝北プレスウッド(株)	木材工業部

2-3-2 受託研究

平成10年度に次の受託研究を実施した。

研究課題 (期間)	概要	共同研究等の相手方	担当部室
糖質資源からの有用糖 類の生産 (H9.10.7~H1 0.3.31)	澱粉粕から、食物繊維と機能性単糖及 びオリゴ糖といった有用糖類を生産す るための研究開発を行う。	(財)鹿児島県新産業育 成財団	食品工業部
ハードディスク用配線 付きサスペンションブ ランクス開発研究 (H10 ~H11)	ハードディスク用部品のサスペンショ ンにメッキ薄膜技術等を応用し、ステ ンレス箔上にポリイミドによる電氣的 絶縁層を形成し、その内部に信号線と なる電気回路を形成した配線一体型の サスペンションを開発する。	新エネルギー・産業技 術総合開発機構 (株) 湧上ミクロ	電子部 素材開発部